

いすみ市の歴史と訪れた文人たち

目前には広々と海が横はつてる。

その海から打ち上げられた砂が、小山のやうに盛り上がつて、

自然の堤防を形づくつてゐる。

—森鷗外『妄想』より

例年大好評を博している詩人・近藤文子氏の文化講演会。

今年はいすみ市図書館の開館を記念し、森鷗外をはじめとするいすみの地を愛した文人たちの足跡をたどります。



講師 ^{こんどう ふみこ} 近藤 文子 氏

プロフィール

千葉県市原市滝口生まれ。詩人。15歳から詩を書き始める。32歳で第一詩集「朝の虹」を上梓。以後、「やさしさの旅人」「天からの音」「証」を上梓。子供たちの五感を豊かに育み、日本の美しい言葉の表現方法を伝えるために、千葉県内の小・中学生に詩の授業を開発。放送大学、千葉大学教育学部で講師を務める。「里山会」主宰。各地域の文化の継承と、健全な子供たちの育成を目的として、数多くの交流活動を行う。千葉市・市原市の小・中学校の校歌やミュージカルの作詞など幅広く活躍中。(近藤文子HPより)

【日 時】 令和8年7月4日(土) 午前 10 時～午前 11 時 30 分

※開場:午前 9 時 30 分

【会 場】 大原公民館 1階大会議室

【定 員】 100名(事前申込制)

【申込・問合せ】 教育委員会

※右記の電話・窓口にて受付

※参加無料

生涯学習課

☎0470-62-2811

大原公民館

☎0470-63-1222

夷隅公民館

☎0470-86-5000

岬 公民館

☎0470-87-6111